

■ ちくさんかい 県畜産界の功労者

長岐 貞治

ながき ていじ

出身地 北秋田市（旧鷹巣町）

1849年（嘉永2年）～1904年（明治37年）

ちくさん 県畜産協議員に選ばれて以来、長く ちくさんかい 県畜産界のリーダーとして ばさん 馬産改良に尽くす。 なのかいち 七日市村長としても こうけん 産業、教育に大きく貢献した。



年譜

- 1849年 北秋田市（たかのす 旧鷹巣町）に生まれる。
- 1871年 秋田県第2大区2小区戸長に こちょう しゅうにん 就任。
- 1879年 県会議員に当選。
- 1880年 ちくさん 県畜産協議会会頭に しゅうにん 就任。
- 1888年 県が畜産会を組織、第1期（第1回）副会長。
- 1889年 なのかいち 七日市村長に しゅうにん 就任。
- 1895年 第4回内国勸業博覧会で かんぎょうはくらんかい 県産馬が かくとく 最高位を獲得。
- 1896年 内閣に設けられた ばせい 馬政調査委員を しよくたく 嘱託。
- 1900年 産牛馬組合会第1期（第1回） しゅうにん 組長に就任。
- 1904年 ぼつ 秋田市で没。 さい 55歳。